



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 マイボックス株式会社

コード番号 5381 URL <http://www.mipox.co.jp/>

代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 渡邊 淳

問合せ先責任者（役職名） 取締役（氏名） 中川 健二 (TEL) 0289-99-9946

半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	5,693	1.1	235	△63.1	194	△56.2	265	△42.0
2025年3月期中間期	5,632	30.2	639	—	443	—	458	—

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 322百万円 (△43.7%) 2025年3月期中間期 574百万円 (—%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	18.96	—
2025年3月期中間期	32.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	17,285	8,442	48.8
2025年3月期	15,931	8,463	53.1

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 8,442百万円 2025年3月期中間 8,463百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2026年3月期	—	0.00			
2026年3月期(予想)			—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	11,000	△1.5	600	△36.3	600	△29.9	550	△39.7

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日（2025年11月14日）公表しました「2026年3月期通期業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社(社名) 株式会社ウジケ 、除外 1社(社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期中間期	14,451,920株	2025年3月期	14,451,920株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	608,692株	2025年3月期	212,852株
③ 期中平均株式数(中間期)	2026年3月期中間期	14,024,991株	2025年3月期中間期	14,239,177株

※ 自己株式数は、信託が所有する当社株式 2025年3月期183,300株、2026年3月期中間期183,300株を含めて記載しております。

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益及び包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	9
(中間連結損益及び包括利益計算書関係)	9
(セグメント情報等)	10
(企業結合等関係)	11

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善等の効果もあり、緩やかな回復基調にあるものの、米国の通商政策の影響や原材料・エネルギー価格の高止まりなど、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような中、当社グループは、経営基本方針である「エンジニアリングアプローチによる製品事業の付加価値向上」「受託事業からエンジニアリングサービス事業への転換」「早い変化と多様性に対応できる経営基盤の整備」のもと、当社グループの使命である「塗る・切る・磨くで世界を変える」を実現するための取組を継続しております。

この結果、当中間連結会計期間における当社グループの業績は、売上高は56億93百万円(前年同期比1.1%増)、営業利益は2億35百万円(前年同期比63.1%減)、経常利益は1億94百万円(前年同期比56.2%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は2億65百万円(前年同期比42.0%減)を計上いたしました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

・製品事業

製品事業の売上高は52億84百万円(前年同期比9.3%増)となりました。

データネットワーク分野が依然として好調であることを背景として、光ファイバー及びハードディスクのハイテク関連製品の売上高は堅調に推移しました。受託事業の落ち込みによる共通固定費負担率の上昇及び販管費が増加したことにより、セグメント利益は4億20百万円(前年同期比46.0%減)となりました。

・受託事業

受託事業の売上高は4億9百万円(前年同期比48.6%減)となりました。

受託研磨加工は前年同期並みに推移しました。一方、受託塗布・スリットは量産獲得の為の試作案件が増加するものの売上高は減少しました。この結果、セグメント損失は1億84百万円(前年同期は1億39百万円のセグメント損失)となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ13億54百万円増加の172億85百万円となりました。主な内容は、現金及び預金の増加4億33百万円、売掛金の増加2億27百万円、仕掛品の増加2億50百万円、原材料及び貯蔵品の増加1億94百万円、その他流動資産の増加1億82百万円等であります。

（負債）

当中間連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ13億75百万円増加の88億43百万円となりました。主な内容は、支払手形及び買掛金の増加1億10百万円、短期借入金の増加13億3百万円、賞与引当金の減少1億32百万円等によるものであります。

（純資産）

当中間連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ21百万円減少の84億42百万円となりました。主な内容は、親会社株主に帰属する中間純利益2億65百万円、配当金の支払による利益剰余金の減少1億44百万円、自己株式の取得による減少1億99百万円、為替換算調整勘定の増加56百万円等であります。

この結果、当中間連結会計期間末の自己資本比率は48.8%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物の中間期末残高（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末から3億96百万円増加し、27億10百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間における営業活動により、2億83百万円の減少（前年同期は8億48百万円の増加）となりました。主な内容は、税金等調整前中間純利益4億19百万円、減価償却費3億68百万円、賞与引当金の減少1億35百万円、負ののれん発生益2億18百万円、売上債権の増加による減少1億4百万円、棚卸資産の増加による減少4億51百万円、法人税等の支払額1億79百万円等であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間における投資活動により、資金は2億58百万円の減少（前年同期は2億82百万円の減少）となりました。主な内容は、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入1億30百万円、有形固定資産の取得による支出3億89百万円等であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間における財務活動により、資金は9億41百万円の増加（前年同期は6億22百万円の減少）となりました。主な内容は、短期借入金の純増額13億円、長期借入れによる収入7億円、長期借入金の返済による支出6億98百万円、自己株式の取得による支出1億99百万円、配当金の支払額1億43万円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月15日に公表しました2026年3月期の連結業績予想を下記の通り、修正しております。

詳細につきましては、本日（2025年11月14日）公表の「2026年3月期通期業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 11,000	百万円 900	百万円 1,000	百万円 700	円 銭 49.16
今回発表予想(B)	11,000	600	600	550	39.45
増減額(B－A)	0	△300	△400	△150	－
増減率(%)	0.0	△33.3	△40.0	△21.4	－
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	11,172	942	855	911	64.04

この予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,407,687	2,841,264
受取手形	82,897	30,343
売掛金	2,139,920	2,367,518
電子記録債権	471,023	464,853
商品及び製品	763,854	829,961
仕掛品	1,506,643	1,757,437
原材料及び貯蔵品	653,623	848,590
その他	439,863	622,448
貸倒引当金	△77	△74
流動資産合計	8,465,435	9,762,342
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,330,971	7,480,702
機械装置及び運搬具	4,499,629	4,995,198
工具、器具及び備品	636,849	679,564
土地	2,091,662	2,108,357
リース資産	761,326	794,958
建設仮勘定	224,282	165,642
減価償却累計額	△8,807,369	△9,423,525
有形固定資産合計	6,737,353	6,800,897
無形固定資産		
のれん	40,320	34,136
ソフトウェア	49,327	58,141
電話加入権	377	869
無形固定資産合計	90,026	93,148
投資その他の資産		
投資有価証券	162,560	172,009
関係会社株式	41,367	38,102
退職給付に係る資産	279,937	290,261
繰延税金資産	35,581	11,099
その他	119,023	117,918
投資その他の資産合計	638,468	629,391
固定資産合計	7,465,848	7,523,437
資産合計	15,931,284	17,285,780

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	945,551	1,055,566
短期借入金	2,067,440	3,370,700
1年内返済予定の長期借入金	1,296,189	1,271,099
リース債務	31,117	37,980
未払金	501,568	518,078
未払法人税等	180,539	103,036
前受金	5,024	33,274
賞与引当金	275,501	143,005
関係会社整理損失引当金	2,660	2,787
その他	133,283	148,755
流動負債合計	5,438,877	6,684,284
固定負債		
長期借入金	1,857,002	1,931,812
リース債務	88,044	89,333
繰延税金負債	14,412	48,282
退職給付に係る負債	7,154	25,866
資産除去債務	52,597	52,991
その他	9,762	11,063
固定負債合計	2,028,972	2,159,348
負債合計	7,467,850	8,843,632
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,379,569	3,379,569
資本剰余金	2,927,441	2,927,441
利益剰余金	1,897,318	2,019,059
自己株式	△106,014	△306,004
株主資本合計	8,098,314	8,020,067
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	52
為替換算調整勘定	369,450	426,141
退職給付に係る調整累計額	△4,330	△4,114
その他の包括利益累計額合計	365,119	422,079
純資産合計	8,463,434	8,442,147
負債純資産合計	15,931,284	17,285,780

(2) 中間連結損益及び包括利益計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	5,632,744	5,693,513
売上原価	3,400,942	3,489,968
売上総利益	2,231,801	2,203,545
販売費及び一般管理費	1,592,793	1,967,989
営業利益	639,008	235,556
営業外収益		
受取利息	21,053	13,310
受取配当金	360	360
受取賃貸料	90,617	57,657
その他	2,830	4,263
営業外収益合計	114,861	75,591
営業外費用		
支払利息	35,227	41,468
支払手数料	1,553	2,268
賃貸費用	34,132	29,477
為替差損	238,789	38,722
支払保証料	26	—
その他	503	5,068
営業外費用合計	310,232	117,004
経常利益	443,637	194,143
特別利益		
固定資産売却益	—	7,543
段階取得に係る差益	—	※1 2,596
負ののれん発生益	—	※2 218,067
特別利益合計	—	228,208
特別損失		
固定資産売却損	—	2,868
固定資産除却損	315	0
特別損失合計	315	2,868
税金等調整前中間純利益	443,322	419,483
法人税、住民税及び事業税	75,423	107,449
法人税等調整額	△90,405	46,068
法人税等合計	△14,982	153,517
中間純利益	458,304	265,965
(内訳)		
親会社株主に帰属する中間純利益	458,304	265,965
非支配株主に帰属する中間純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	52
為替換算調整勘定	115,724	56,691
退職給付に係る調整額	—	216
その他の包括利益合計	115,724	56,960
中間包括利益	574,028	322,925
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	574,028	322,925
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	443,322	419,483
減価償却費	301,784	368,216
のれん償却額	6,184	6,184
賞与引当金の増減額(△は減少)	11,069	△135,568
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△699	△10,012
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	748	493
受取利息及び受取配当金	△21,413	△13,670
受取賃貸料	△90,617	△57,657
支払利息	35,227	41,468
支払手数料	1,553	2,268
固定資産売却損益(△は益)	—	△4,675
固定資産除却損	315	0
負ののれん発生益	—	△218,067
段階取得に係る差損益(△は益)	—	△2,596
売上債権の増減額(△は増加)	306,424	△104,053
棚卸資産の増減額(△は増加)	△15,852	△451,945
未収入金の増減額(△は増加)	95,499	11,496
仕入債務の増減額(△は減少)	34,169	85,115
未払金の増減額(△は減少)	△168,541	27,135
前受金の増減額(△は減少)	△45,224	27,865
その他	△77,379	△132,927
小計	816,569	△141,449
利息及び配当金の受取額	21,413	13,670
賃貸料の受取額	90,617	67,633
利息の支払額	△33,446	△41,693
支払手数料の支払額	△1,553	△2,268
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△45,234	△179,652
営業活動によるキャッシュ・フロー	848,365	△283,759
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△36,783	△2,250
定期預金の払戻による収入	140,000	6,000
有形固定資産の取得による支出	△382,636	△389,190
有形固定資産の売却による収入	—	14,416
無形固定資産の取得による支出	△10,201	△16,940
投資有価証券の取得による支出	—	△100
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	130,610
その他	7,366	△785
投資活動によるキャッシュ・フロー	△282,254	△258,239
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	114,000	1,300,000
長期借入れによる収入	—	700,000
長期借入金の返済による支出	△689,440	△698,252
社債の償還による支出	△7,500	—
自己株式の取得による支出	△20	△199,989
リース債務の返済による支出	△39,201	△17,299
配当金の支払額	△331	△143,326
財務活動によるキャッシュ・フロー	△622,494	941,131
現金及び現金同等物に係る換算差額	△54,079	△2,768
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△110,462	396,364
現金及び現金同等物の期首残高	2,494,032	2,314,571
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,383,569	2,710,935

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年5月15日開催の取締役会決議に基づき、自己株式395,800株の取得を行いました。この結果、当中間連結会計期間において自己株式が199,971千円増加し、当中間連結会計期間末において自己株式が306,004千円となっております。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当中間連結会計期間より、株式会社ウジケの株式を追加取得し、連結子会社としたことに伴い連結の範囲に含めております。

(中間連結損益及び包括利益計算書関係)

※1 段階取得に係る差益

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

該当事項はありません。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

段階取得に係る差益は、株式会社ウジケの株式を追加取得し、連結子会社としたことに伴い発生したものであります。

※2 負ののれん発生益

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

該当事項はありません。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

負ののれん発生益は、株式会社ウジケの株式を追加取得し、連結子会社としたことに伴い発生したものであります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			中間連結 損益及び包括利 益計算書計上額
	製品事業	受託事業	合計	
売上高				
日本	1,799,165	772,058	2,571,223	2,571,223
アジア	2,170,853	1,322	2,172,175	2,172,175
北米	792,647	22,727	815,375	815,375
欧州	71,418	—	71,418	71,418
その他の地域	2,551	—	2,551	2,551
顧客との契約から生じる収益	4,836,635	796,108	5,632,744	5,632,744
外部顧客への売上高	4,836,635	796,108	5,632,744	5,632,744
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	4,836,635	796,108	5,632,744	5,632,744
セグメント利益又は損失(△)	778,369	△ 139,361	639,008	639,008

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、中間連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			中間連結 損益及び包括利 益計算書計上額
	製品事業	受託事業	合計	
売上高				
日本	1,831,876	386,862	2,218,738	2,218,738
アジア	2,251,877	375	2,252,252	2,252,252
北米	1,115,319	18,094	1,133,413	1,133,413
欧州	85,271	3,837	89,108	89,108
その他の地域	—	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	5,284,344	409,169	5,693,513	5,693,513
外部顧客への売上高	5,284,344	409,169	5,693,513	5,693,513
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	5,284,344	409,169	5,693,513	5,693,513
セグメント利益又は損失(△)	420,142	△ 184,586	235,556	235,556

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、中間連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

「製品事業」において、株式会社ウジケの株式を追加取得したことにより、連結の範囲に含めております。当該事象による負ののれん発生益の計上額は、218,067千円であります。なお、負ののれん発生益は特別利益のため、上記セグメント利益又は損失(△)には含まれておりません。

(企業結合等関係)

取得による企業結合

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 株式会社ウジケ

事業の内容 圧着・接着加工業

② 企業結合を行った主な理由

当社グループは「塗る・切る・磨くで世界を変える」という使命を掲げております。株式会社ウジケは塗工の設備とノウハウを有しており、ラミネート加工をはじめとした多様な「塗る」加工を行っています。また、バフやパッドなどの「磨く」製品の製造にも卓越しており、今回の株式取得により最高のクオリティを提供することが可能となりました。

当社グループの「塗る・切る・磨く」とのシナジー効果を狙った事業展開を戦略的に推進することで、研磨分野において業界随一の多角的なサービス提供が実現されることが期待されます。

③ 企業結合日

2025年8月1日

④ 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

⑤ 結合後企業の名称

変更はありません。

⑥ 取得した議決権比率

企業結合直前に所有していた議決権比率 27.06%

企業結合日に追加取得した議決権比率 72.94%

取得後の議決権比率 100.00%

⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として、株式を取得したためであります。

(2) 中間連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

2025年8月1日から2025年9月30日まで

(3) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

企業結合直前に保有していた普通株式の企業結合日における時価 2,596千円

企業結合日に追加取得した普通株式の対価 現金 7,000千円

取得原価 9,596千円

(4) 被取得企業の取得原価と取得するに至った取引ごとの取得原価の合計額との差額

段階取得に係る差益 2,596千円

(5) 負ののれん発生益の金額及び発生原因

① 発生した負ののれん発生益の金額

218,067千円

② 発生原因

企業結合時における時価純資産額が取得原価を上回ったため、その差額を負ののれん発生益として認識しております。